

※ロットNo.はブランドラベルに表示しています。

■組立てされる方へのお願い

●本説明書で使われているマークには、以下のような意味があります。

▲警告 …組立てを誤った場合に、使用者などが死亡又は重傷を負う危険が想定されます。冒頭にまとめて記載していますので必ずお読みください。

▲注意 …組立てを誤った場合に、使用者などが中程度の傷害・軽傷を負う危険又は物的損害の発生が想定されます。冒頭にまとめて記載していますので必ずお読みください。

▲警告

- 本製品で使用するグレチャン付複層ガラスは、特殊な構造によりグレチャンとガラスを一体化した専用ガラスです。障子の落下、ガラスの抜けによるケガの防止のため下記事項をお守りください。
- ・必ず指定のグレチャン付複層ガラスを使用してください。
- ・ガラスからグレチャンを外さないように取扱ってください。
- ・ガラスの交換など、障子を組み直す場合は、必ずガラス交換マニュアルの手順にしたがってください。

▲注意

- 戸先側縦框(上・下)には同梱の框キャップを必ず取付けてください。型材断面でケガをするおそれがあります。

お願い

- 防火戸FGの障子は、組立て時に室内側から見て防火ラベルが内障子ガラスの右上にくるように配置してください。

■組立て上のおお願い

- ガラス寸法はオンサイトシステムの作業指示書をご覧ください。
- 必ず指定の組立てねじを使用してください。
- 枠の組立て及び取付け、本体の吊込みは、「枠組立て説明書」「取付け説明書」をご覧ください。
- 本体を枠に吊込んだり、解錠した状態で運搬しないでください。枠が変形し、ドアの開閉に支障がでるおそれがあります。
- ソリ防止のため、樹脂面を直射日光に当てた状態で放置しないでください。
- 樹脂は割れたりキズついたりしやすいため、ぶつけたりこすったりしないでください。
- 組立ての際は、樹脂面をハンマーで直接たたかないでください。樹脂が割れるおそれがあります。
- 樹脂材に荷重がかからないよう、保管・輸送の際は保護してください。
- ねじは $2.5 \pm 0.5 \text{ N} \cdot \text{m}$ (25±5kgf・cm)のトルクで止めた後、ゆるみ・ガタツキのないことを確認してください。
- レバーハンドル・サムターンの取付けは部品箱に同梱されている取付け説明書をご覧ください。

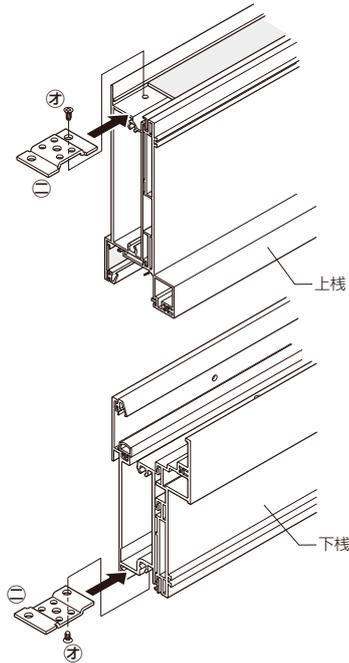
■組立てねじ・部品一覧表

本体組立て					障子組立て				
イ	ロ	ハ	ニ	ホ	ヘ	ト	チ	リ	ヌ
	〈防火戸FG H〉 なベタッピンねじ 1種φ4×30(4本) ー 〈防火戸FG S〉 なベタッピンねじ 2種φ4×30(4本)								
なベタッピンねじ 2種φ5×80(8本)	なベタッピンねじ 2種φ4×30(4本)	組立て補強座金 (4枚)	ピボット取付裏板 (2枚)	コーナーキャップ (LR各2個)	※防火戸FG Hのみ 上障子上部 補強金具 (LR各1個)	下障子 上ガイドピース (2個)	上障子 下ガイドピース (LR各1個)	上障子 上ガイドピース (LR各1個)	薄平タッピンねじ 2種φ4×30(8本)
部品取付け用				取付け部品					
ル	ヲ	フ	カ	目	タ	レ	ソ	ツ	ネ
トラス小ねじ φ4×10 (4本)	皿小ねじ M4×6 (12本)	薄平小ねじ M4×8 (12本)	平小ねじ M4×6 (4本)	ピボットヒンジ上 (1個)	ピボットヒンジ下 (1個)	框キャップ上 (1個)	框キャップ下 (1個)	プッシュボタン (2個)	開き防止金具 (LR各1個)

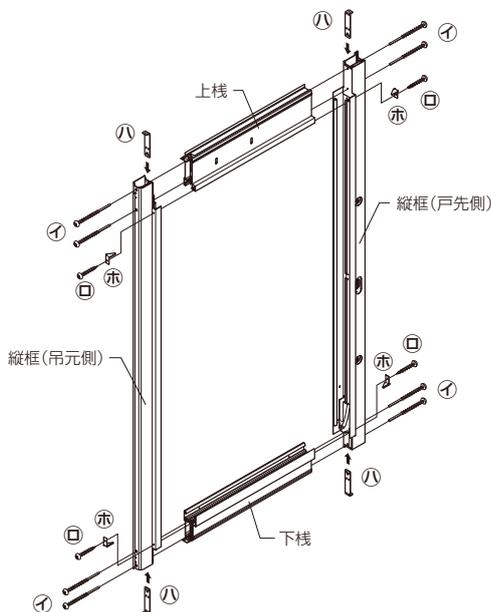
■組立て順序

1 本体の組立て

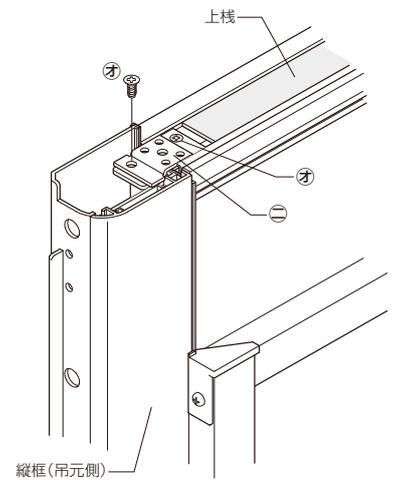
①ピボット取付裏板ニを上棧・下棧に差込み、皿小ねじヲで仮止めしてください。



②縦框に上下棧を差込んでください。
 ③縦框の中に組立て補強座金ハを入れ、上下棧のタッピンホールに位置を合わせ、本体組立てねじイを差込み締込んでください。
 ④コーナーキャップホと一緒に本体組立てねじロで上下棧(室内側)を締込んでください。



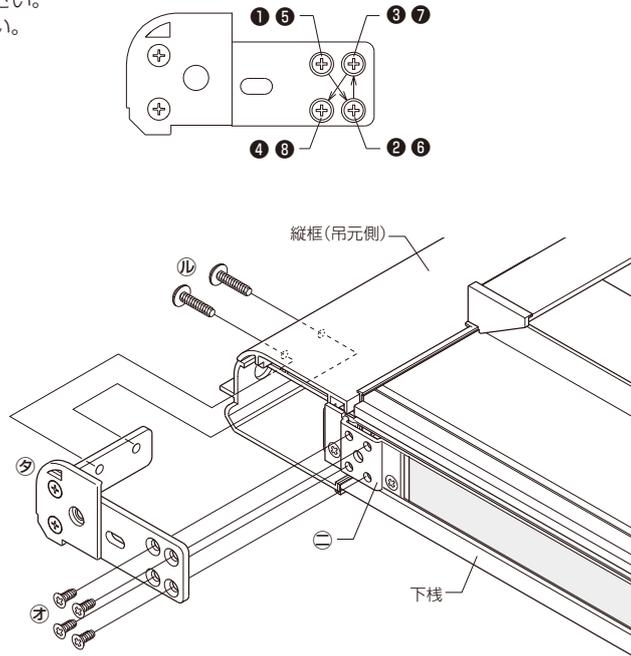
⑤ピボット取付裏板ニの縦框側を皿小ねじヲでねじ止めし、上棧側・下棧側の皿小ねじヲを本締めしてください。



2 ピボットの取付け

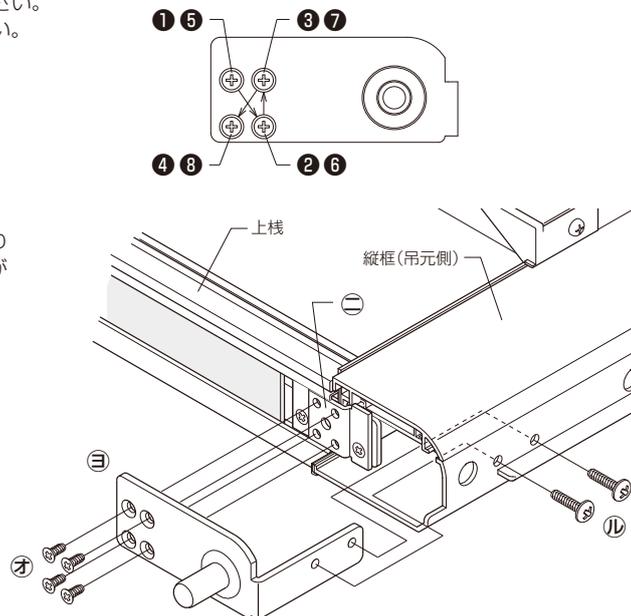
1 ピボットヒンジ下の取付け

- ①ピボットヒンジ下㉔を縦框(吊元側)に差込み、縦框側はトラス小ねじ㉑で、下棧側は皿小ねじ㉒で仮止めしてください。
- ②ピボットヒンジ㉔の全てのねじが仮止めされたら、皿小ねじ㉒を以下の要領で止めてください。
 - ・右図の順番①～④でねじを固定してください。
 - ・⑤～⑧の順番で増し締めを行ってください。
- ③トラス小ねじ㉑を本締めしてください。



2 ピボットヒンジ上の取付け

- ①ピボットヒンジ上㉓を縦框(吊元側)に差込み、縦框側はトラス小ねじ㉑で、上棧側は皿小ねじ㉒で仮止めしてください。
- ②ピボットヒンジの全てのねじが仮止めされたら、皿小ねじ㉒を以下の要領で止めてください。
 - ・右図の順番①～④でねじを固定してください。
 - ・⑤～⑧の順番で増し締めを行ってください。
- ③トラス小ねじ㉑を本締めしてください。

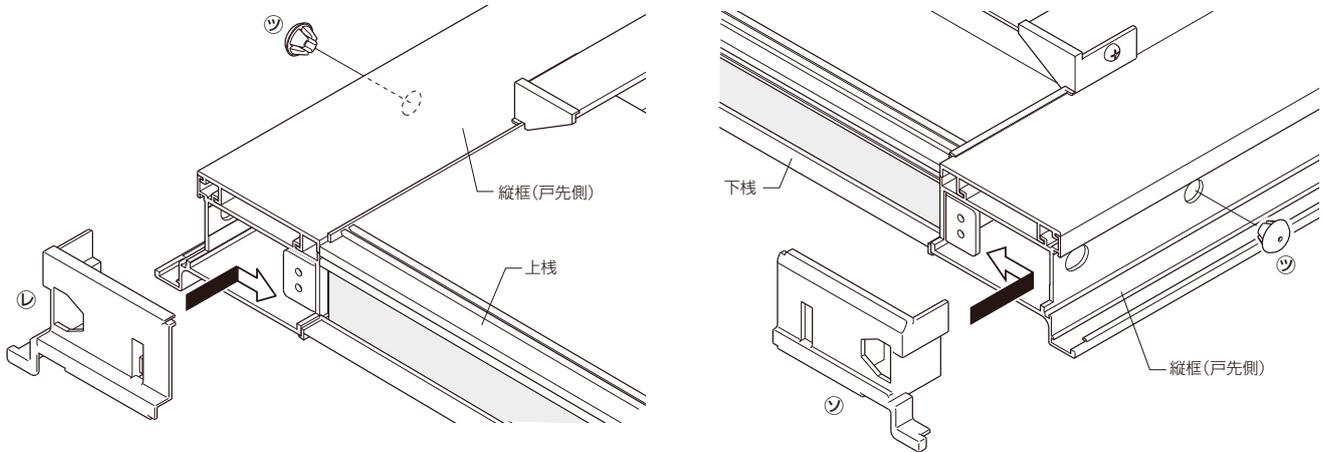


※ピボット取付裏板㉑の取付け状態により
ピボットヒンジ上㉓が斜めに取付く場合が
ありますが、機能上の問題はありせん。

3 框キャップの取付け

※框キャップには上下があります。確認の上、使用してください。

- ①框キャップ上①、框キャップ下②を図のように縦框(戸先側)の上下から差込み、組立てガイド穴に「パチン」と音がするまで押込んでください。
- ②縦框(戸先側)に押しボタン③を差込んでください。

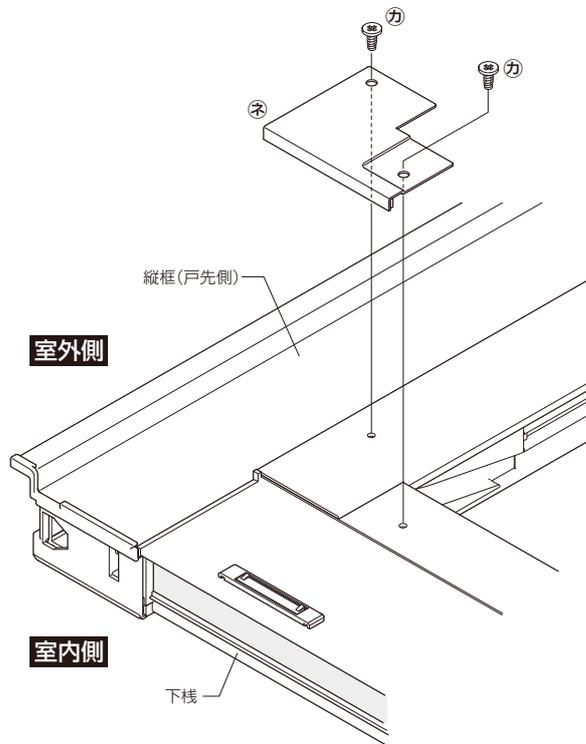


▲ 注意

- 戸先側縦框(上・下)には同梱の框キャップを必ず取付けてください。形材断面でケガをするおそれがあります。

4 開き防止金具の取付け

- 開き防止金具④を、平小ねじ⑤で下棧の両端と縦框に取付けてください。



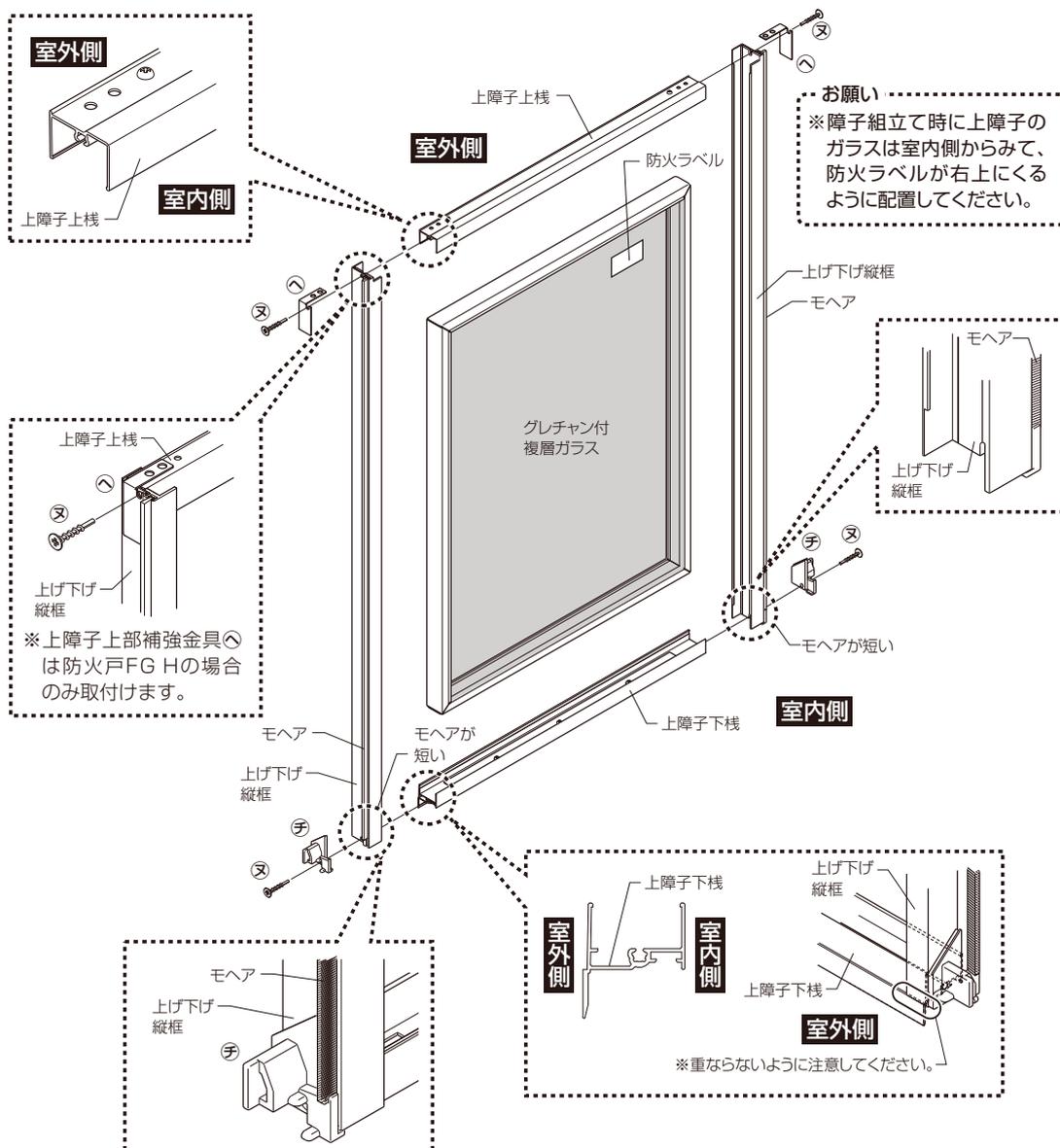
5 障子の組立て

1 上障子の組立て

- ① グレチャン付複層ガラスに記載されている対象品種、ガラス寸法を確認してください。
※品種によりガラスの仕様が異なります。
- ② ガラスに対し、各部材を仮配置してください。
※各部材の内外・上下・左右が正しいか必ず確認してください。
※縦框には上障子用、下障子用があります。モヘアが短い方が上障子用です。
- ③ 上下棧をグレチャン付複層ガラスに押し込んでください。
※上下棧の左右が均等になるように押し込んでください。
- ④ 縦框をグレチャン付複層ガラスに押し込んでください。
※モヘアの短い方が下になります。
- ⑤ 上棧を上障子上部補強金具①と一緒に障子組立てねじ②でねじ止めてください。
※防火戸FG Sの場合、上障子上部補強金具①はありません。
- ⑥ 下棧を上障子下ガイドピース③と一緒に障子組立てねじ②でねじ止めてください。
※上障子下ガイドピース③には取付ける向きがありますので図を参照してください。

ポイント

- ※各部材の内外・上下・左右が正しいか必ず確認してください。
- ※縦框には上障子用、下障子用があります。モヘアが短い方が上障子用です。
- ※モヘアの短い方が下になります。
- ※上障子用ガラスには防火ラベルが張付けてあります。防火ラベルが右上になるよう配置してください。



警告

- 必ず指定のグレチャン付複層ガラスを使用してください。
- ガラスからグレチャンを外さないように取扱ってください。
- ガラスの交換など、障子を組み直す場合は、必ずガラス交換マニュアルの手順にしたがってください。

② 下障子の組立て

① グレチャン付複層ガラスに記載されている対象品種、ガラス寸法を確認してください。

※ 品種によりガラスの仕様が異なります。

② ガラスに対し、各部材を仮配置してください。

※ 内外・上下・左右が正しいか必ず確認してください。

③ 上下棧をグレチャン付複層ガラスに押し込んでください。

※ 上下棧の左右が均等になるように押し込んでください。

④ 縦框をグレチャン付複層ガラスに押し込んでください。

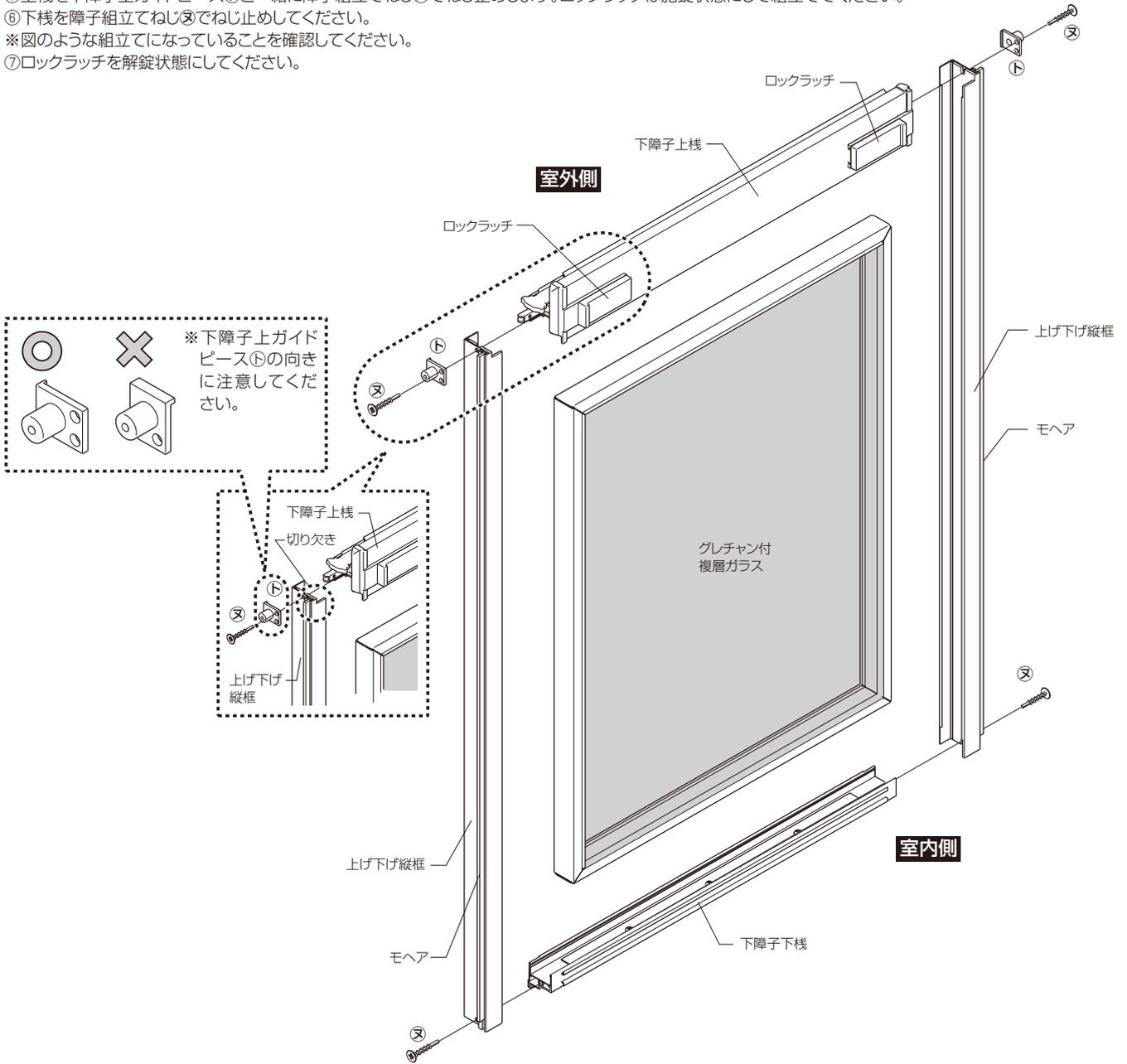
※ 縦框室内側端部に切り欠きがある方が上になります。

⑤ 上棧を下障子上ガイドピース①と一緒に障子組立てねじ⑧でねじ止めます。ロックラッチは施錠状態にして組立てください。

⑥ 下棧を障子組立てねじ⑧でねじ止めてください。

※ 図のような組立てになっていることを確認してください。

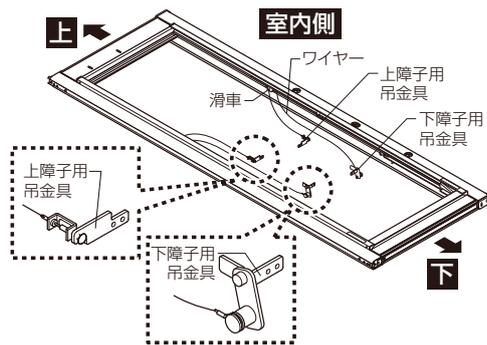
⑦ ロックラッチを解錠状態にしてください。



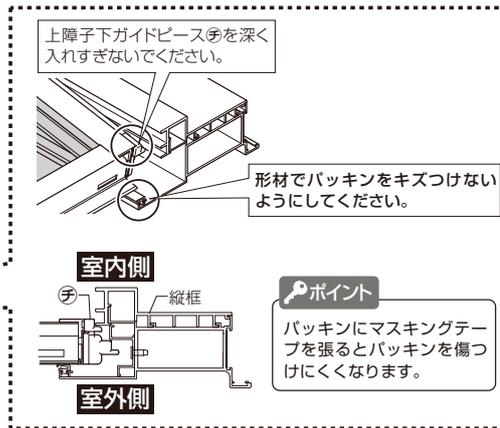
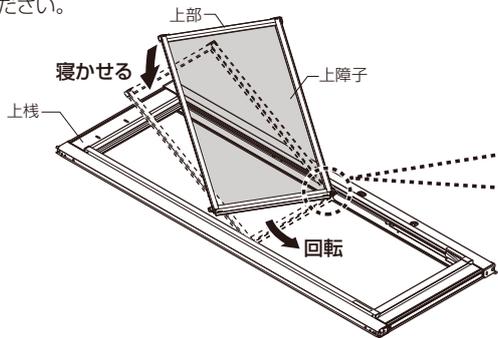
6 障子の吊込み

1 上障子の吊込み

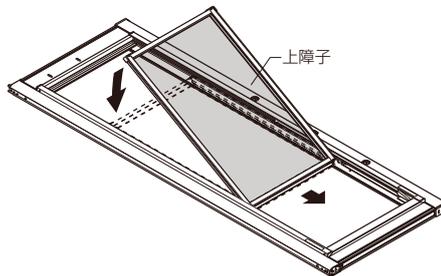
- ①室内側を上にして本体を寝かした状態で図のように滑車のワイヤーを障子を開けた位置くらいに配置してください。
 ※ワイヤーが絡んでいないことを必ず確認してください。



- ②上障子上部を斜めに持ち上げた状態で片側の上障子下ガイドピースを縦框の右図の位置に差込んでください。障子を寝かせながら回転させて、もう片側も差込んでください。
 ※上障子下ガイドピースは吊金具より上枠側で差込んでください。

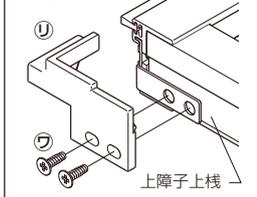


- ③上障子を本体の中央にくるようにずらしながら上障子上部を本体に置いてください。



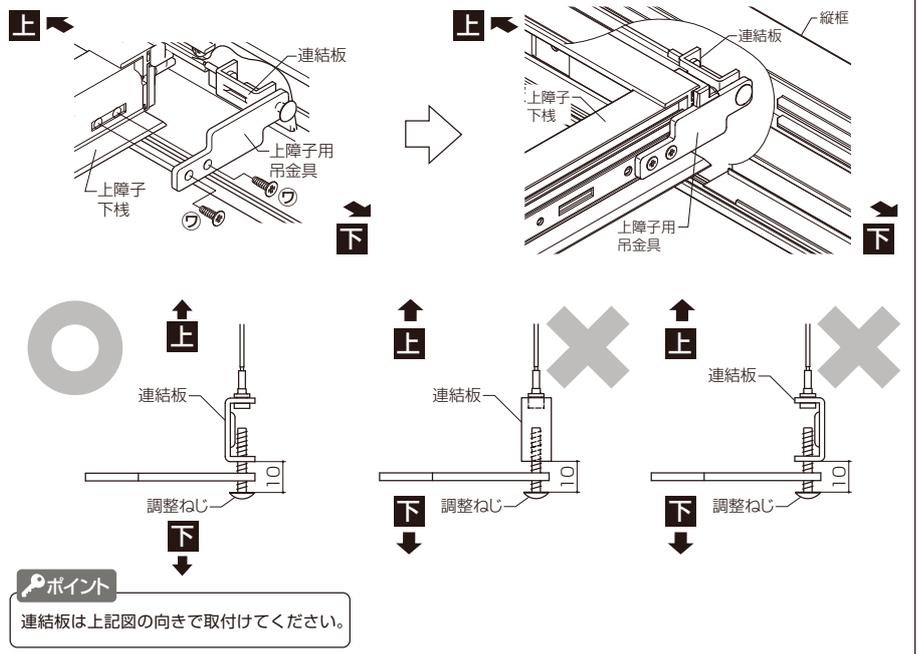
- ④上障子上枠に上障子上ガイドピースを薄平小ねじでねじ止めてください。
 ※ねじの締めすぎにより、上障子上ガイドピースが変形しないようにしてください。

■上障子上ガイドピースの取付け



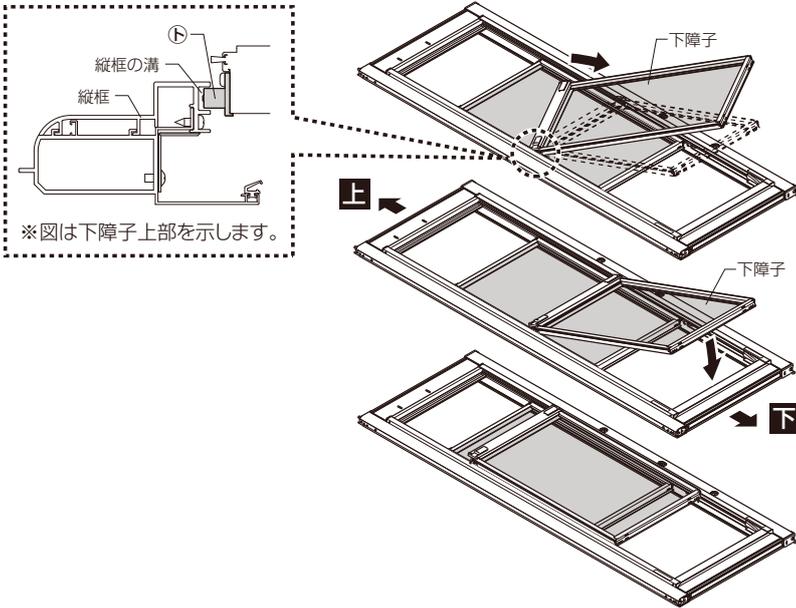
- ⑤上障子用吊金具を薄平小ねじでねじ止めてください。
 ※ワイヤーがたるまないように下障子側の吊金具を引っ張っておいてください。
 ※連結板と調整ねじの間隔が10mmになるようにねじを調整して取付けてください。

■上障子用吊金具の取付け

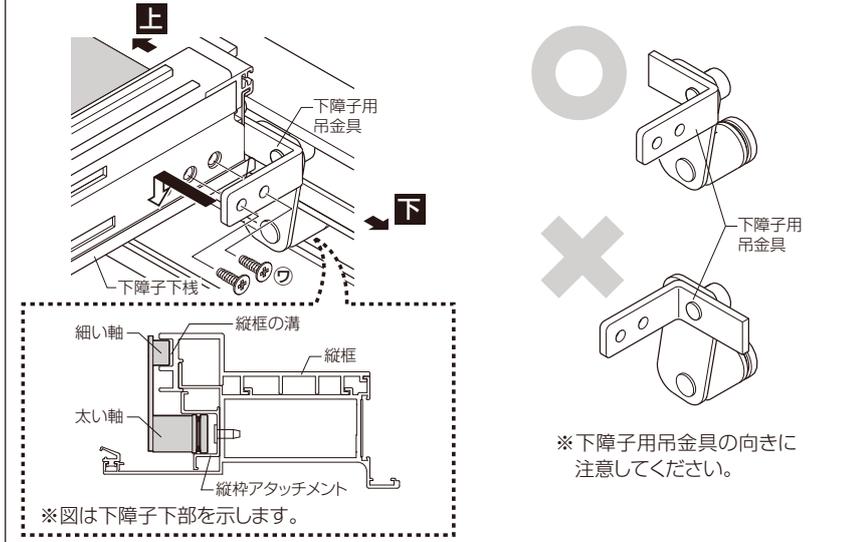


② 下障子の吊込み

- ① 下障子の下部を斜めに持ち上げた状態で片側の下障子上ガイドピース①を縦框の溝に差込んでください。回転するようにもう片側も差込んでください。
 ※ 下障子は上障子の50mm程度下にくるように置いてください。
- ② 下障子用吊金具を太い軸は縦枠アタッチメントに、細い軸は縦框の溝に差込み、薄平小ねじ⑨でねじ止めしてください。
 ※ 下障子用吊金具を取付けた向きは、必ず太い軸が上になるようにセットしてください。逆向きになると障子が閉まりきらないおそれがあります。



■ 下障子用吊金具の取付け



■ 障子の閉まり確認

- 上障子と下障子の吊込みが終わったら、一度障子を閉めて完全に閉まることを確認してください。
- ※ 寝かした状態では絶対に障子を開けないでください。ワイヤーがからまり開閉に支障をきたす可能性があります。

■ 障子の建付け調整

- ドアを立てて、上障子下部両端にある調整ねじで障子の建付けを調整して上障子上棧の見えがかりを0としてください。
- ※ 必ずドアを立ててから障子を開けてください。ワイヤーがからまり開閉に支障をきたす可能性があります。
- ※ 調整方法は、戸先框に張付けられているラベルを参照してください。

